

プレスリリース

2026.07.09

## 新エネルギー・産業技術総合開発機構（NEDO）のテーマに採択 次世代ナトリウムイオン電池開発に炭素材料メーカーとして参画

東京理科大学ほか、産学官連携で開発を開始

株式会社クラレ

国立研究開発法人新エネルギー・産業技術総合開発機構（NEDO）の「革新型蓄電池技術開発・高度解析」事業（以下、本事業）において、「次世代ナトリウムイオン電池の技術開発」の採択が本日公表されました。

株式会社クラレ（本社：東京都千代田区、社長：川原 仁、以下クラレ）は、学校法人東京理科大学を代表機関として、産学官で連携して開発を行います。

蓄電池は、2050年カーボンニュートラルの実現やデジタル・電化社会において重要となる技術であり、電気自動車、電力需給調整、データセンター等、多様な用途において蓄電池需要の増大が見込まれています。一方、現在はリチウムイオン電池が広く用いられており、その構成材料について資源調達リスクが顕在化しています。

クラレは、長年に渡り電気二重層キャパシタ（EDLC）向け活性炭、負極材用ハードカーボンの開発、生産を行ってきました。活性炭メーカーとして蓄積した細孔制御技術に、電池部材に要求される物性の管理ノウハウを組み合わせ、電池の高性能化を支えてきました。本事業では、当社が培ってきた技術をベースに、産学官連携での次世代ナトリウムイオン電池の開発に寄与してまいります。

### 【本プロジェクトにおけるクラレの開発項目】

次世代ナトリウムイオン電池の技術開発（高安全・低コスト型／定置用）

1. 次世代ナトリウムイオン電池用負極の開発
2. 次世代ナトリウムイオン電池用負極の製造プロセス開発

---

三菱ケミカル株式会社)、株式会社クフレ、株式会社 G S ユーア、  
東亜合成株式会社、武蔵エナジーソリューションズ株式会社、国立大学法人大阪大学、国立大  
学法人群馬大学、国立大学法人東京大学、国立大学法人東京農工大学、  
国立大学法人東北大学、学校法人早稲田大学、国立研究開発法人物質・材料研究機構

---

[トップページ](#) / [ニュース \(新着\)](#) / [次世代ナトリウムイオン電池開発に炭素材料メーカーとして参画](#)

**クラレについて**



**サステナビリティ**



**製品情報**



**イノベーション**



**投資家情報**



---

電子公告

プライバシーポリシー

アクセスデータの取扱い

ディスクロージャー・ポリシー

ソーシャルメディアポリシー

ご利用にあたって

公式SNS